

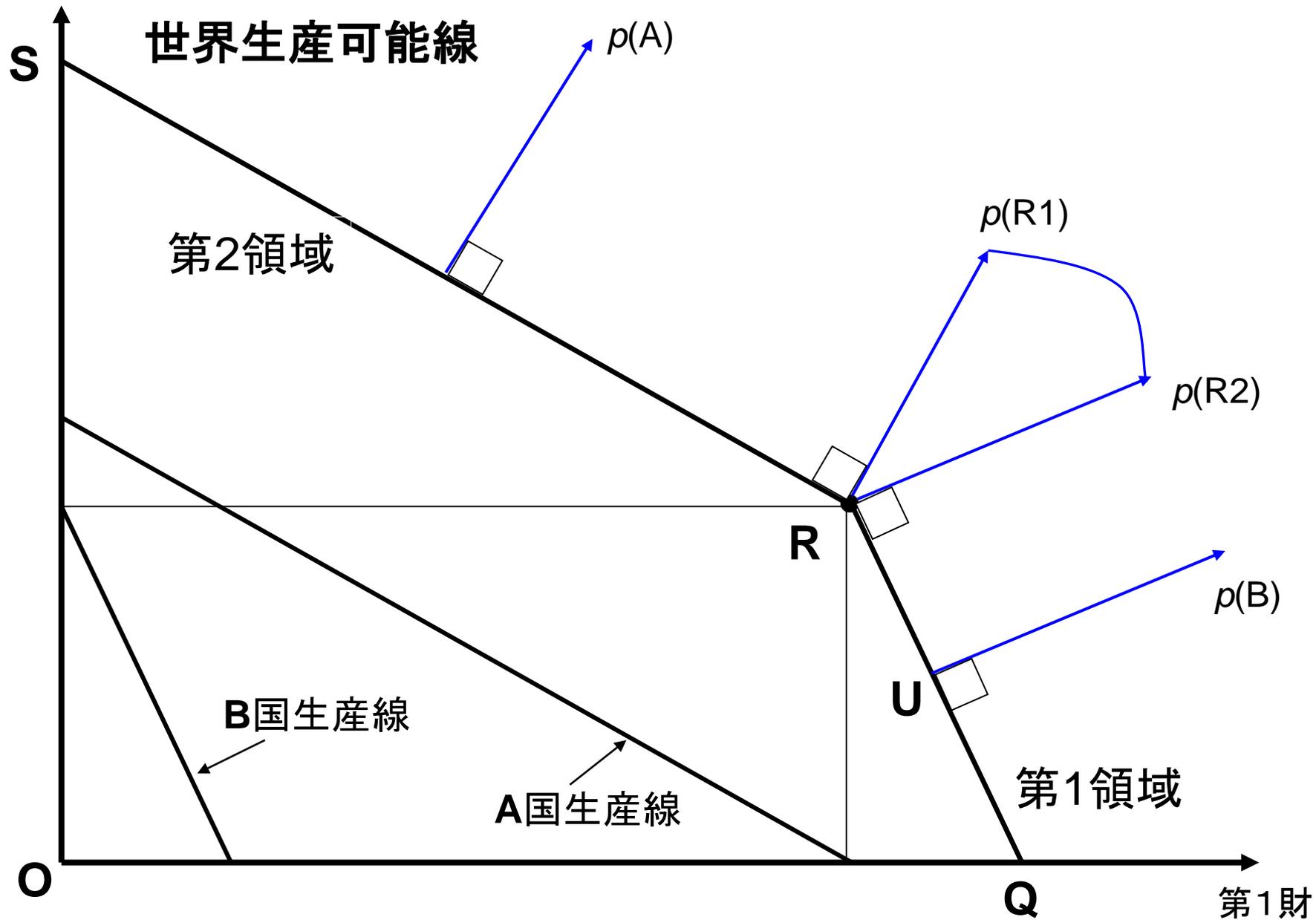
政治経済学ワークショップ@東京大学経済学研究科

国際価値問題の最終解決 とその意義

2011.11.21

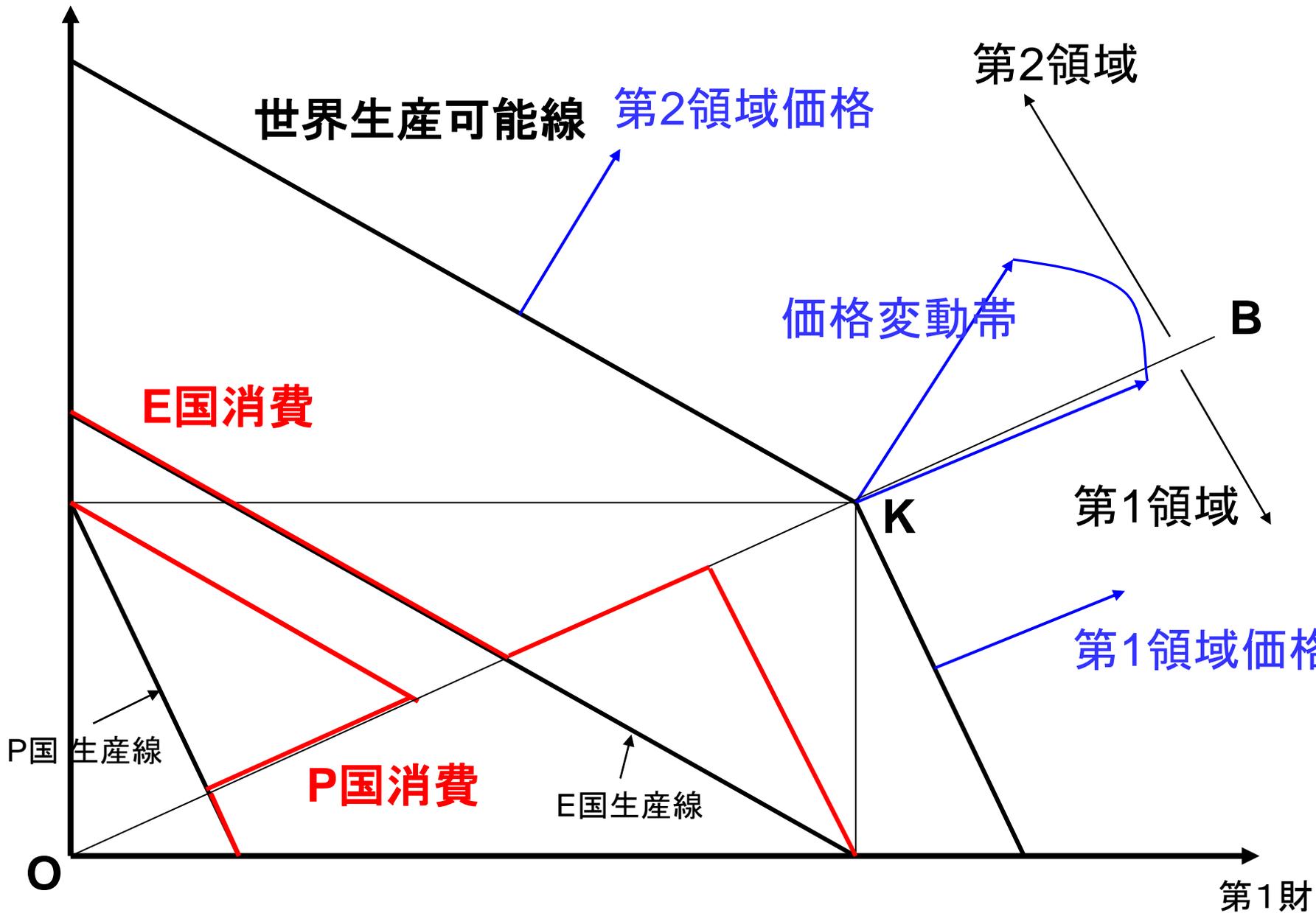
中央大学商学部
塩沢由典

第2財



第1財

第2財



世界生産可能線 第2領域価格

第2領域

価格変動帯

E国消費

B

第1領域

K

第1領域価格

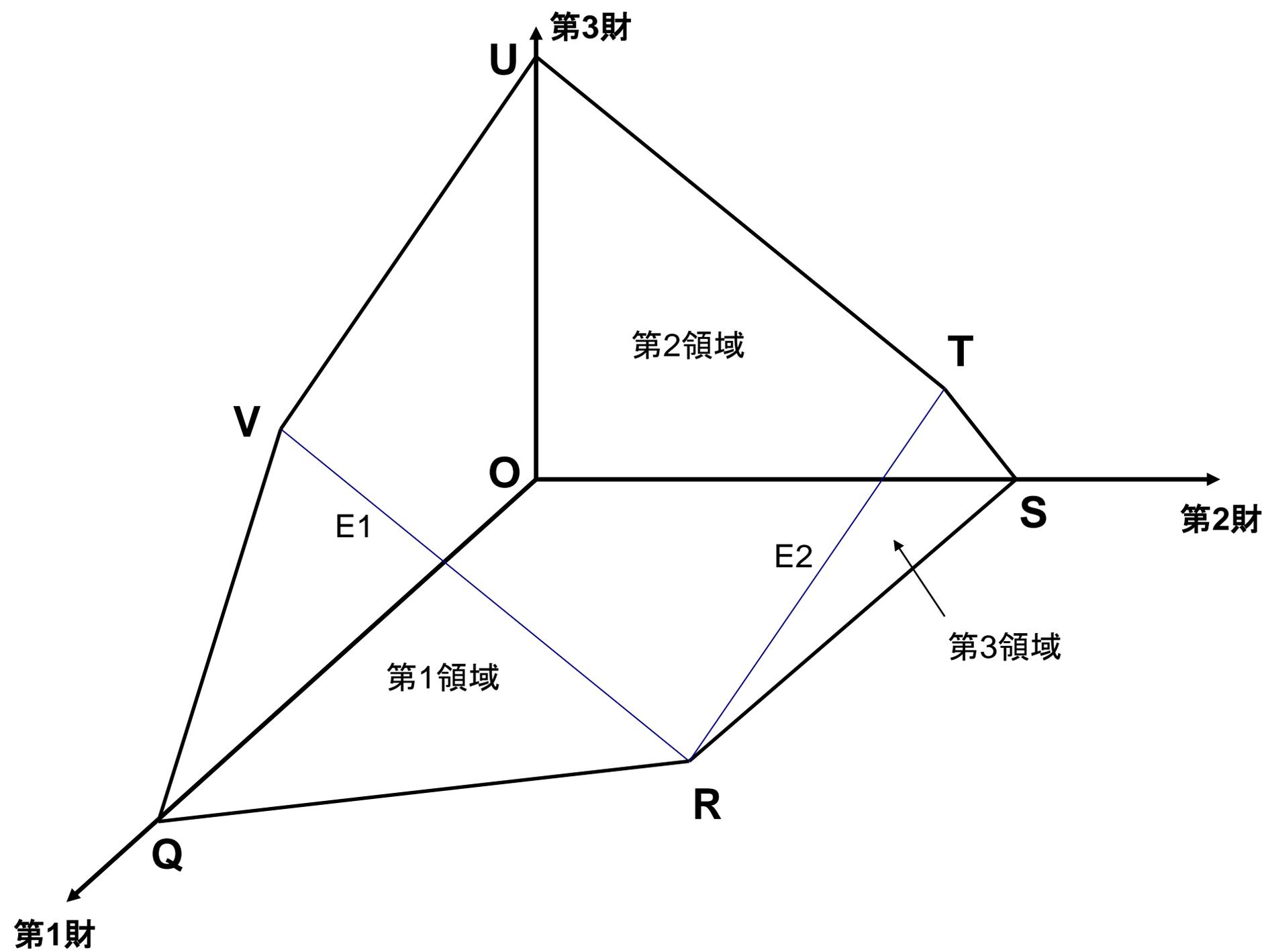
P国生産線

P国消費

E国生産線

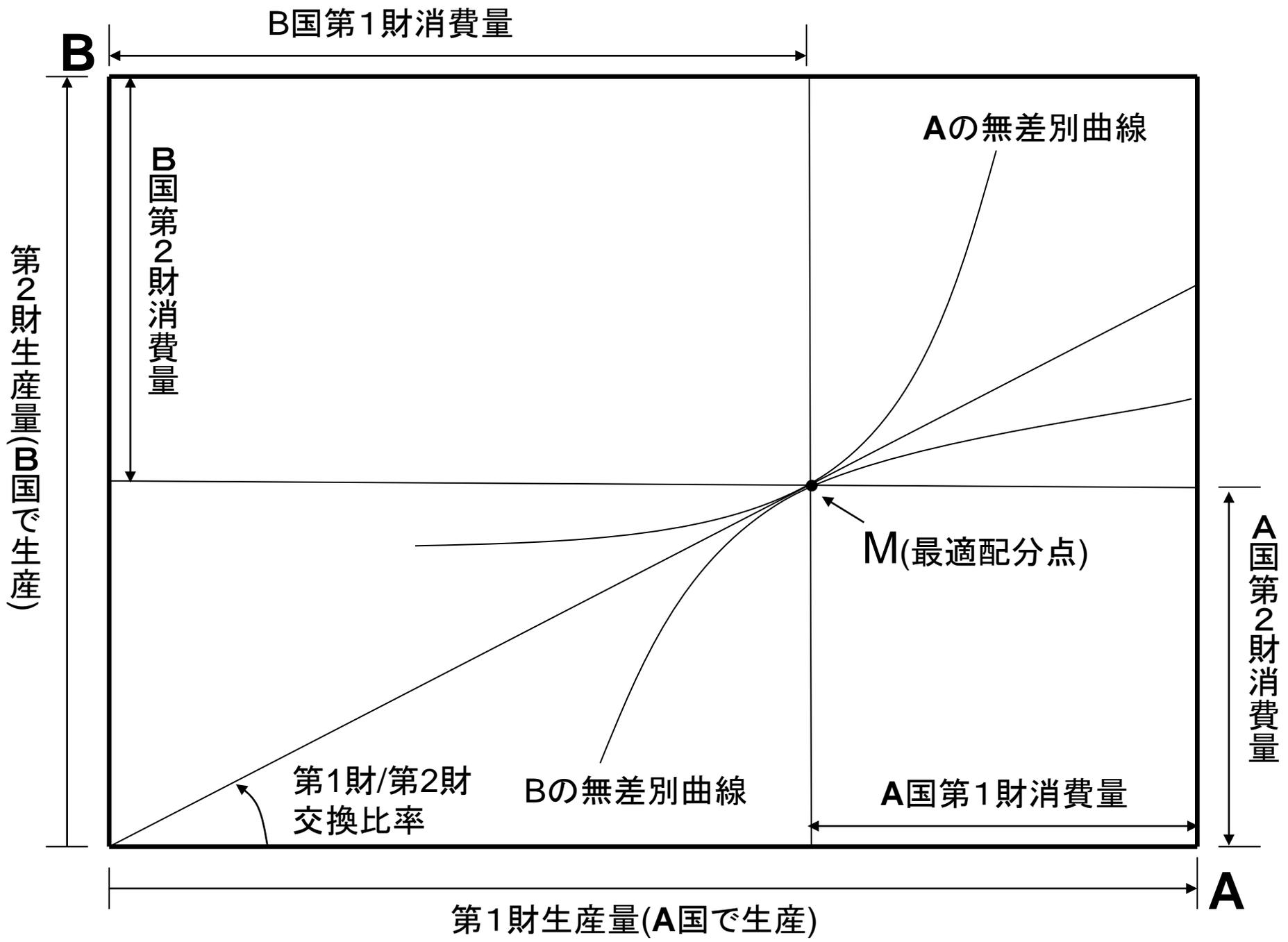
O

第1財

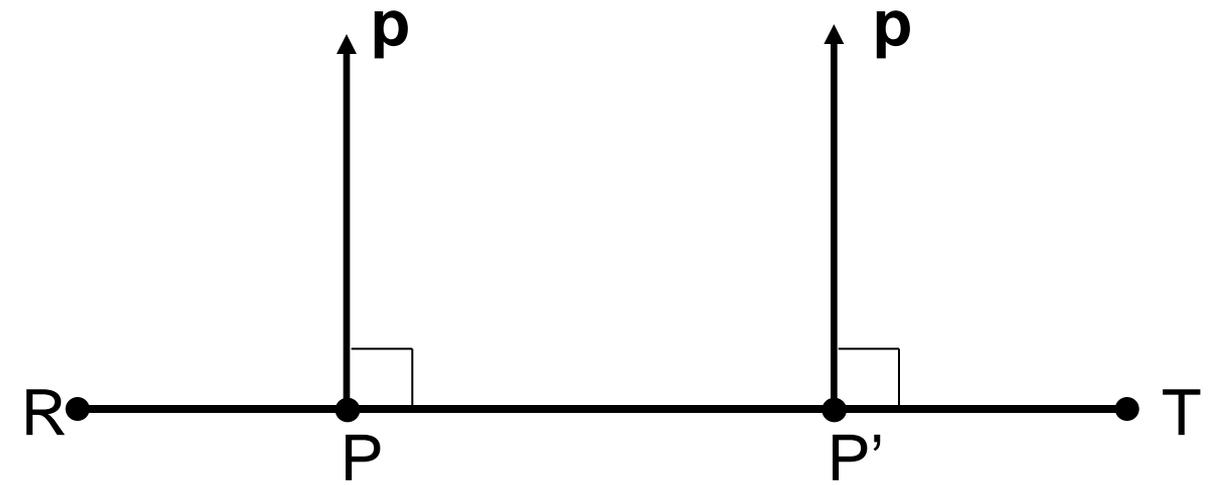
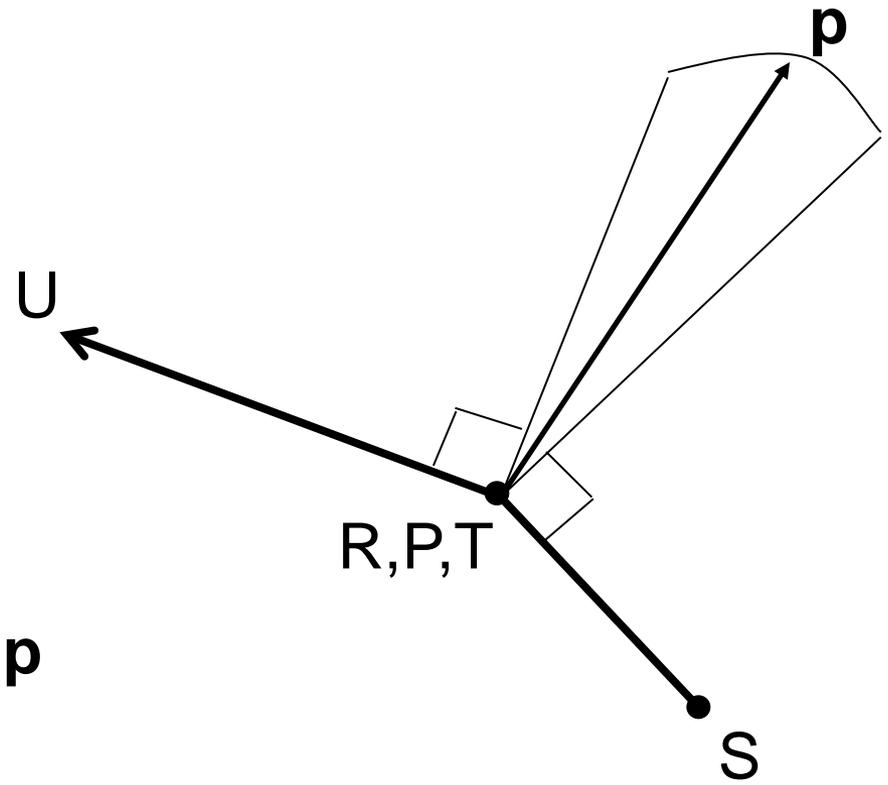
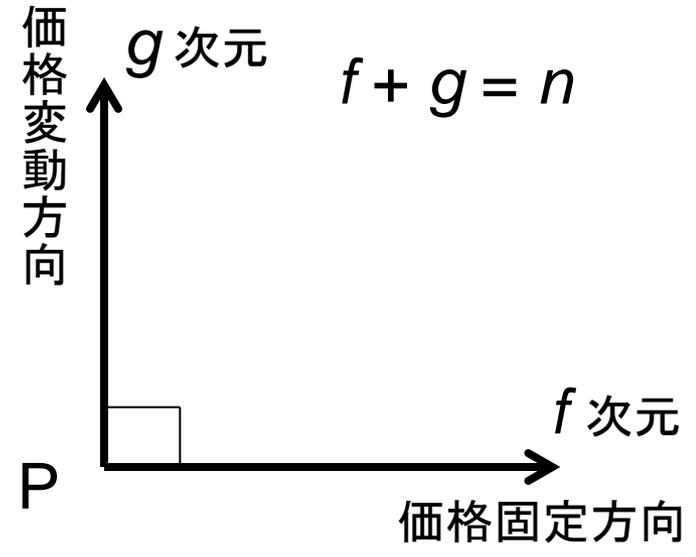


純粋交換経済の展開

- マーシャル(1879) *The Pure Theory of Foreign Trade*
 - ミルの問題に取り組む
- エッジワースのボックス・ダイアグラム
 - 次図参照
 - 『数理精神学』 ロビンソンとファラデー、財と労働
 - Morgan(2004) マーシャル(1879)の影響では？
- W.S. ジェボンズ(1871) 第4章「交換の理論」
 - 2者2商品、なぜ「交換団体」なのか
 - 交換団体： 例にイギリスと北アメリカ



価格変動・数量固定方向



価格固定・数量変動方向